

新医学系指针对应「情報公開文書」改訂フォーム

研究協力のお願い

昭和大学病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

昭和大学病院における予定帝王切開術患者の術後硬膜外鎮痛の効果と副作用の評価
1. 研究の対象および研究対象期間 2016年12月1日から2018年9月30日までの予定帝王切開術を受け硬膜外麻酔を受けた患者さま
2. 研究目的・方法 現在当院では、予定帝王切開の術後鎮痛として硬膜外鎮痛を用いています。しかし硬膜外鎮痛以外の方法で鎮痛を行っている施設もあります。今回の研究では、当院で行っている硬膜外麻酔により十分な鎮痛を得られているか、どのような副作用がどの程度発生しているかを、過去の記録を振り返ることにより評価します。そして今後のよりよい鎮痛法につなげたいと考えています。 研究期間 2016年12月1日～2018年9月30日
3. 研究に用いる試料・情報の種類 硬膜外カテーテル留置に関する情報、硬膜外に投与した薬剤、術後痛の程度、他に併用した鎮痛薬、副作用（足の神経ブロック作用、放散痛、嘔吐・嘔気）に関するデータを用います。また年齢、妊娠週数、身長、体重、術式、既往歴、現病歴、血液検査データを用います。
4. お問い合わせ先 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 所属：昭和大学病院麻酔科 氏名：加藤 里絵 住所：東京都品川区旗の台1-5-8 電話番号：03-3784-8000 研究責任者：昭和大学病院麻酔科教授 加藤 里絵